

第37回高柳賞贈呈式が2023年12月16日 ホテルクラウンパレス浜松において
挙行されました。



第 37 回高柳賞贈呈式 公益財団法人 浜松電子工学奨励会
令和5年12月16日 於 ホテルクラウンパレス浜松

受賞者

■高柳記念賞

氏名 Mizeikis Vygantas (ミゼイクス ビガンタス)
所属 静岡大学 電子工学研究所
職 教授

研究課題：[「Femtosecond laser lithography: a versatile tool for photonics and materials science」](#)

■高柳研究奨励賞

- ① 氏名 上野山 聡 (うえのやま そう)
所属 浜松ホトニクス(株)
職 中央研究所研究員

研究課題：[「高機能光学デバイスのためのナノフォトニクス技術の研究」](#)

- ② 氏名 越水 正典 (こしみず まさのり)
所属 静岡大学 電子工学研究所
職 教授

研究課題：[「ポリマーと無機ナノ粒子のハイブリッド化による高速応答シンチレータ開発」](#)

③ 氏名 Mani Navaneethan (マニ ナバニーサン)

所属 SRM Institute of Science and Technology

職 Associate Professor

研究課題:「[Tuning the functional properties of nanostructures materials for highly efficient optoelectronic devices](#)」

静岡新聞

2023 年 12 月 21 日朝刊

ヒガンタス教授 静岡大に高柳記念賞

浜松で
贈呈式 電子科学分野に貢献



高柳記念賞の表彰を受ける静岡大のヒガンタス教授(右) 浜松市中区

浜松市出身で、「テレビの父」と称される故高柳健次郎氏の功績をたたえ、電子科学分野で顕著な業績を挙げた研究者を表彰する浜松電子工学奨励会はこ

のほど、本年度の高柳賞の贈呈式を同市中区で行った。静岡大電子工学研究所のミゼイクス・ヒガンタス教授(58)を高柳記念賞に選り、賞金200万円を贈った。

リトアニア人のヒガンタス教授は、フォトニクス分野と物質科学へのフェムト秒レーザーリソグラフィの応用に関する研究を行い、電子科学分野への貢献が評価された。

ヒガンタス教授は「新技術の創出に貢献でき、名譽ある高柳記念賞をいただけたことをうれしく思う。今後の研究と教育に努力していくことへの励みになる」と述べた。

高柳研究奨励賞は浜松市

トニクス中央研究所の上野山聡氏(34)、静岡大電子工学研究所の越水正典教授(47)、SRM研究所のマニ・ナバニーサン教授(39)が選ばれた。